

令和４年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施計画を活用して実施した事業の実施状況の公表及び効果の検証について

(単位：円)

No.	交付対象 事業の名称	事業始期	事業終期	実施内容	実施状況及び効果	総事業費
1	デジタル田園都市国家構想推進交付金（サテライトオフィス等整備事業（自治体等所有施設整備等））	R4.4	R5.3	新型コロナウイルス感染症の影響により首都圏でのテレワーク需要が高まる中、駅周辺をはじめとする市内にはその受け皿となる施設が少なかったことから、既存建物の積極的な利活用による地域活性化を図り、市内進出企業と移住者の増加に繋げるため、米沢駅内「置賜広域観光案内センター」の「多目的室」を改修し、駅の利便性を生かしたコワーキングスペースを整備しました。	【実施状況】 ①整備内容 ・床面積　約103.40㎡ ・コワーキングスペース席　25席　FREE Wi-Fi・電源完備 ②利用人数　675人（R5.1.25～R5.3.31） 【効果】 供用開始後の1日平均利用者は約10名で、当初の目標人数（7人）を上回ったほか、県外利用者の割合が高く、ビジネスマッチングや移住・定住の機会創出を図ることができました。今後、個別アンケートの実施等により、利用者のニーズを施設運営に反映させていくとともに、地元企業や大学機関等と連携したイベント・セミナー等の開催により、幅広い年代・職種等の利用を促進することで、更なる利用者数の拡大につなげていきます。	34,008,679
2	よねざわ食旅！お得に日帰り旅行キャンペーン事業	R4.5	R4.9	米沢市内の飲食店の食事を割引価格で提供する日帰り旅行商品の造成及び販売を行うキャンペーンを実施しました。旅行商品の単価は5,000円、8,000円、10,000円のプランに設定し、販売した旅行商品の半額の補助を行いました。	【実施状況】 利用者数　11,866人、申込件数　3,165件 参画事業者数　32者 【効果】 あっという間に販売が終了してしまったため、もっと長い期間取り扱いができるような工夫と同じ方が複数回利用していたため、もっと多くの方に利用してもらえるように工夫が必要だったことなど課題がありましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、予約が入らず大変厳しい状況にあった市内旅行者に対し、観光資源である「食」を生かした日帰り旅行商品造成を通して、市内経済の活性化を図るとともに一定の支援ができました。	57,984,887
3	マイクロツーリズム誘客促進支援事業	R4.6	R5.3	主要観光地において上杉太鼓などでのおもてなし事業を展開しました。	【実施状況】 ・おもてなし事業　111回(R4.6～R5.3) 【効果】 昔懐かしい民謡や花笠音頭、散策ガイド等も実施したことで、山形米沢のあたたかいイメージ、上杉太鼓での上杉の城下町、サムライの勇壮なイメージを与えることができ、またきてみたいと思ってもらえるリピーターの醸成につながりました。	3,220,844
4	西吾妻山自然満喫誘客促進事業	R4.7	R4.11	天元台高原の夏山～紅葉シーズンにおいて、天元台高原索道施設利用料等の割引キャンペーンを実施し、来台者に西吾妻山の紅葉等を満喫する機会を創出しました。	【実施状況】 事業利用者数11,858人（大人11,416人・小学生442人） 【効果】 本市山岳観光の拠点であるロープウェイ・リフト券を割引販売し、西吾妻山の自然と合わせ、地元特産品や名物いも煮汁など食の提供と天元台の魅力を満喫いただくことで、誘客拡大とリピーターの獲得につなげることができました。また、白布温泉・米沢八湯会で使用できる入浴券を付与することで、市内宿泊事業者を含め、地域経済の活性化と来台者の元気回復が図られました。	26,360,000

No.	交付対象 事業の名称	事業始期	事業終期	実施内容	実施状況及び効果	総事業費
5	スノーアクティビティ誘客促進事業	R4.11	R5.3	市内各スキー場及び周辺宿泊施設等への誘客と各スキー場間での周遊を促進するため、スキーリフト券等購入補助券の発行及びプロモーション事業を実施しました。	【実施状況】 利用枚数：米沢スキー場22,415枚、天元台高原スキー場10,473枚、小野川スキー場2,765枚、合計35,653枚 【効果】 新型コロナウイルス感染症の影響により、入込数が減少しているスキー場及び周辺宿泊施設等への誘客が図られたほか、補助券の利用に条件を付し、複数のスキー場間の周遊を促したことにより、「普段行かない他のスキー場へ行くきっかけとなった」等のご意見もあり、市内スキー場全体の認知度の向上及び活性化に繋げることができました。	25,862,260
6	よねざわ食旅！お得に日帰り旅行キャンペーン事業（第2弾）	R4.12	R5.3	米沢市内の飲食店の食事を割引価格で提供する日帰り旅行商品の造成及び販売を行うキャンペーンを実施しました。旅行商品の単価は5,000円、8,000円、10,000円のプランに設定し、販売した旅行商品の半額の補助を行いました。	【実施状況】 利用者数 12,622人、申込件数 3,277件 参画事業者数 38者 【効果】 新聞を取っていない方も多くおり、ホームページやダイレクトメール等で周知を図りましたが、もっと多くの方に知っていただくために広報の方法を検討する必要がありましたが、コロナの影響により、経営が大変厳しい状況にあった市内旅行業者に対し、観光資源である「食」を生かした日帰り旅行商品の造成事業を閑散期である冬期間に実施したことで、市内経済の活性化を図るとともに、旅行業者の支援につながりました。	65,140,000
7	第三セクター（索道施設等運行管理事業者）への電力・燃料価格高騰分の支援	R4.4	R5.3	本市の山岳観光拠点施設の運営を担う第三セクターの索道施設等運行管理事業者においては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響に伴う外出抑制などにより来客数が大きく減少していることに加え、索道施設等の稼働に多くの電力や燃料を消費するなど、電力・燃料価格高騰により事業経費が増大していたことから、価格高騰分を支援しました。	【実施状況】 ・電気料高騰分 5,650,000円 ・灯油代高騰分 159,000円 【効果】 索道運行事業等に係る電力・燃料代の価格高騰を受け、電気料及び灯油代のかかり増し分の経費に対する支援を行うことにより、継続的かつ安定的な索道運営を図ることができました。	5,809,000